

「アジア防災科学技術情報基盤の形成」第3回ファシリテーター会議 (Disaster Reduction Hyperbase (DRH-Asia) Third Facilitators Meeting)

実施概要報告書

1. 日 時 平成20年5月28－31日

2. 場 所 地震防災フロンティア研究センター大会議室・小会議室(神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2)

3. 目 的

- ・科学技術振興調整費「アジア防災科学技術情報基盤の形成」(DRH-Asia)プロジェクト(平成18年度～20年度)の中核的役割を担う6名のファシリテーター(Facilitator)および他の中心メンバーが会合して、プロジェクト推進につき重要な決定を行うことを目的に、表記会議を開催した。
- ・DRH-Asiaは、国連防災世界会議(2005)の提言課題、平成17年度の科学技術振興調整費で実施されたフェーズ1プロジェクトでの決議(Tsukuba Resolution 2006)を基礎に、現場への適用戦略を持つ防災技術(Implementation Technology)をウェブ上に集積し、その活用を図るものである。
- ・本会議の議事は以下のとおりであった。

準備会合 (5月28日) 10:00-17:00: DRH ウェブサイト開発に関する EDM-ISDR 会合

第1日 (5月29日) 9:00-17:30

1. プロジェクトの展望とファシリテーター会議の方針 (亀田)
2. 中国四川省大地震災害に関する報告 (W. Fang)
3. DRH ウェブサイトの現況報告と操作手順の説明 (根岸)
4. DRH コンテンツの提案課題に関するファシリテーション作業(グループ A) / ウェブサイト改良課題の討議 (グループ B) / イスラムベースのコンテンツ形成 (グループ C)

第2日 (5月30日) - 9:00-17:30

5. 議題4の継続
6. (15:00) グループ A, B, C の報告・討議
7. ホストプロジェクトの展望討議
8. 結論・今後の行動計画

第3日 (5月31日) - 8:30-17:00

9. TIK (地域に根ざして発達し他地域へも広く適用可能な防災の知恵) に関する現地視察：法隆寺・唐招提寺 / 日本文化紹介

4. 参 加 者

人数 :19 名

グループ A

+ (DRH ファシリテーター) [IOT]: 亀田弘行 (防災科研 EDM、プロジェクト PI) & M. Ghafory-Ashtiany (IIEES、イラン), [PT]: 岡田憲夫 (京大) & A. Dixit (NSET-Nepal、ネパール), [TIK]: Rajib Shaw (京大) & Anshu Sharma (SEEDS, インド)

+ (国内機関からの DRH コンテンツコーディネーター) 中村隆行 (JAXA)

+ (DRH テンプレートコーディネーター) 池田菜穂 (防災科研 EDM)

+ (CASiFiCA-DRH 連携推進) 多々納裕一 (京大)

グループ B

+ (ウェブサイト開発チーム) 根岸弘明、塩飽孝一、佐々木光明 (防災科研 EDM)

+ (DRH アジア ウェブサイトコンサルタント) Craig Duncan & Simonetta Consorti (UN-ISDR)

+ (DRH 中国コーディネーター) Weihua Fang (北京師範大学)

グループ C

+ 東原紘道 (防災科研 EDM)、M. Ghafory-Ashtiany (前掲)

オブザーバー

+ 角崎悦子 (ADRC)

+ 西垣隆、小川茂樹 (JST)

5. 成 果 (内容に関する資料は <http://www.edm.bosai.go.jp/old/m-n.html> から pdf ファイルでダウンロード可能)

- ・すでに提案されている DRH コンテンツに関するファシリテーションの第1段階を完了した。
- ・DRH ウェブサイトに関する総合的な再検討を行い、ウェブサイトの構造とデザインの改良方針を明確にした。
- ・イスラム圏の文化に根ざす DRH コンテンツ形成の方針を提示した
- ・DRH の持続性を討議し、DRH システムの国際ネットワーク化方針を確認した。
- ・現地視察により、外国からの参加者に日本発 TIK の実際を周知し、参加者全員の共通認識を得た。

(報告: 研究代表者・亀田弘行 / EDM 国際展開研究チームリーダー・根岸弘明)



EDM-ISDR 準備会合



会議の全体方針

四川省
大地震報告

DRHウェブサイト
現状報告

ISDR報告



FM3 共通セッション1



グループ A

FM3 グループ討議

グループ B



グループ C

FM3 共通セッション 2



FM3 レセプション

FM3 TIKに関する
テクニカルツアー/日本文化

法隆寺

唐招提寺



FM3 集合写真

日本文化

「アジア防災科学技術情報基盤の形成」第3回ファシリテーター会議(DRH-Asia: FM3)実施状況